

ゆめ

さくら

夢咲楽



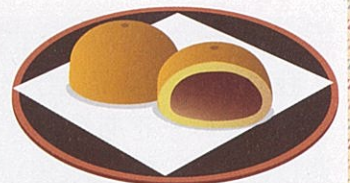
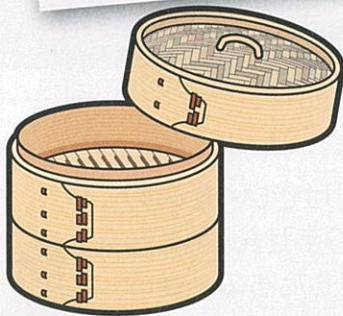
～ 和輪話通信 ～

| | | |
|----|-------------------|--|
| 目次 | ■釜の蓋饅頭作り体験1 | ■ICT研究班のICTワンポイントアドバイス「ネットゲーム依存の巻」.....3 |
| | ■キミチャレンジ2 | ■青少年センターの活動4 |

7月31日に「釜の蓋饅頭作り体験」を実施しました。

子どもたちは、柔らかい餡子を包丁で切るのに四苦八苦、出来上がった皮に餡子を包むのに四苦八苦でした。「難しかったけれど、面白かった」「早く食べたい」の声が続出。普段できない貴重な体験だったようです。出来立てのホカホカのお饅頭、おいしくいただきました。

わわわ隊 岡村 浩雅



さくら市青少年センター少年指導員会は、「とちぎの子ども育成憲章」の具現化を目指して、地域における青少年の健全育成のための様々な活動をしています。

今回のチャレンジは 柔道スポーツ少年団 (氏家教室・喜連川教室) のみんなに話を聞いたよ!

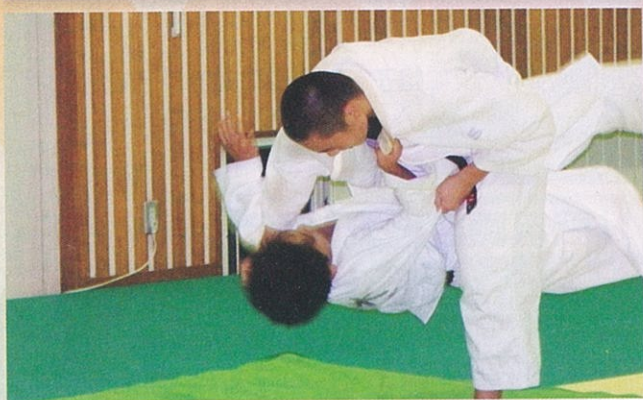
キミ★チャレンジ

みんなの挑戦を紹介するよ

練習日：毎週火曜日・金曜日 18:30~20:30
場所：氏家体育館格技場・喜連川中学校武道場

どうして柔道を始めたの?

- 親がやっていたので始めました。
- お姉ちゃんがやっていたので、自分もやってみたくって。
- 将来の夢があるから。



始めてみてどうだった?

- 心身ともに強くなりました。
- 最初は大変そうなイメージがあったけど、先生が丁寧に指導してくださったので楽しくなりました。
- いろんな技を覚えられて楽しいです。

柔道を通しての将来の夢は?

- 黒帯目指して頑張りたいです。
- 強くたくましい人間になりたいです。
- 大会で優勝したいです。
- 警察官になる夢を目指して頑張ります。



し どうしゃ

指導者さんからのメッセージ

我々指導者は、忍耐力をつけていく中で思考能力や判断能力を身に付けていくためのアドバイザーであり、力や技は自分たちで身に付けていかなければなりません。柔道を通して、強く、たくましい人間になれることが指導者の喜びであり、子どもたちの一番の励みではないでしょうか。柔道を通じて礼儀を正すことは勿論ですが、人の痛みを知り、他人を思いやることのできる心を持ってほしいと思います。

随時生徒を募集していますので、興味のある子はいつでも来てください。



わわわ隊 飯島 満

ICT研究班 presents



「ネットゲーム依存」の巻

ICT ワンポイントアドバイス



最近ゲームを始めると、止まらなくなってしまうんです。寝る時間も少なくなってきた、授業中もあまり集中できないんです。

それは困りましたね……。最近のゲームは仲間とチームを組んで敵と戦うようなゲームが増えてきています。ですので、仲間に迷惑をかけてしまうというような思いから、食事時間を削ったり、深夜までゲームをプレイしてしまう人も増えてきているのです。没頭しすぎると、生活が乱れて、様々な問題が起きてしまいますので、注意が必要です。

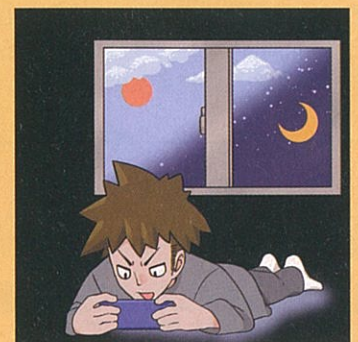


このようなインターネット回線を利用したゲームを総称して「ネットゲーム」と呼んでいます。ゲーム内で高得点を取る、敵を倒すことで得られる達成感のために、長時間ゲームをプレイする人が多くなっています。海外ではネットゲームに没頭しすぎたことによる死亡事故まで起きてます。

生活のリズムが崩れるのと同時に、学習時間の減少に伴う学力の低下、健康への悪影響も考えられますので、ネットゲームをするときには利用時間を制限するルールを決めるなど、自分を律することが大切です。

保護者の方へ

このようなネットゲームの普及は、家庭用ゲーム機が流行した時よりも時間の制限が困難になっています。また、動画配信サービスや、SNSなどの利用も相まって、パソコンやスマートフォンの利用時間がどんどん増えてしまっています。ルールを決めることも大切ですが、家庭内で、長時間の利用がもたらす影響について対話することも大切です。



青少年センターの活動

視察研修

日にち 7月9日(月)
場所 栃木県警察本部・栃木県庁



視察研修

さくら市の子どもを考える会 「和輪話の会」(第1回)

日にち 10月11日(木)
場所 氏家公民館
内容 青少年の現状と課題を知る
思春期について学ぶ



「和輪話の会」(第1回)

さくら市の子どもを考える会 「和輪話の会」(第2回)

日にち 10月18日(木)
場所 氏家公民館
内容 高校生との座談会



「和輪話の会」(第2回)

11月は 「子ども・若者育成支援強調月間」 です(啓発活動)

日にち 10月24日
場所 氏家駅前



▲11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です(啓発活動)

とちぎの子ども育成憲章

明日を担う子どもたちが 夢と希望を持ち
心豊かでたくましく成長することは 県民すべての願いです

わたしたちは 子育てに積極的にかかわり
子どもたちをみんなで育てていく決意を込め ここに憲章を制定します

わたしたちは

- 1 子どもたち一人ひとりを尊重し 命を大切にします
- 1 子どもたちとのかかわりを深め
思いやりの心をはぐくみます
- 1 子どもたちとともに 喜び 喜び 励ましあい
社会の一員としての自覚を育てます
- 1 一人ひとりが子どもたちの手本となるよう行動します
- 1 とちぎの豊かな自然 伝統 文化を守り
子どもたちに引き継ぎます

平成22年2月9日
栃木県

あとがき

先日「少年の主張発表塩谷地区大会」を拝見しました。
皆さん、元気いっぱい素晴らしい内容でした。
さて、この大会は昭和40年代に塩谷地区・安足地区で開催されていた「少年の意見発表大会」が元になっています。
そのような歴史もあり、さくら市は生涯学習(社会教育、公民館活動)が全国的にも盛んでもあり、わわわ隊の活動も注目をされています。
次世代を担う子どもたちのためにも、隊員一同良い手本でありたいと思います。
わわわ隊 福田克之

「わわわ隊」とは

「(和)やかに(輪)になって(話)そう。」
という、青少年センター少年指導員
のみなさんの思いから、「わわわ隊」
という愛称がつけられました。

■ 広報啓発班 飯島 満・大河原 千晶・岡村 浩雅・福田 克之・村上 佳彦・加藤 紘敬

さくら市の子どもを
みんなで育てよう

第3日曜は
家庭の日

ゆめさくら わわわつしん
夢咲楽~和輪話通信~ 第36号
発行日 平成30年11月22日

発行 さくら市青少年センター(事務局 生涯学習課)
〒329-1492 栃木県さくら市喜連川4420-1
電話 028-686-6621 FAX 028-686-5368
電子メール syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp
市ホームページ http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp

次のゆめさくら~わわわつしん~は平成31年2月に発行予定です